

The musical score consists of two systems. The first system has a treble clef staff and a bass clef staff. The treble staff starts with a key signature of one sharp (F#) and a 5/8 time signature. It contains measures 1 through 8, with dynamics *ff* and *f*. The bass staff contains measures 1 through 8, with dynamics *f*. The second system has a grand staff (treble and bass clefs). It starts with a key signature of one sharp and a 9/8 time signature. It contains measures 9 through 10, with dynamics *p*, *mf*, and *mp*. A tempo marking "Tempo I, ♩=170" is placed above the first measure of the second system. A star symbol is placed above the final note in measure 10 of the treble staff.

## 【問1】音程

上の譜例を見て、(例)にならって(1)～(3)は、指定された2音間の音程を書きなさい。11度以上のものは「○オクターブと○度」もしくは「○オクターブ」のかたちで答えること。(4)～(6)は転回音程を書きなさい。

(例) ①と③ 2オクターブと長6度

(1) ①と② (2) ③と④ (3) ④と⑤ (4) ⑤と⑥ (5) ⑦と⑧ (6) ⑨と⑩

## 【問2】速度記号

2段目の Tempo I の読み方をカタカナで書き、意味を答えなさい。また、2段目はじめの小節の1拍である、付点四分音符のテンポに最も近いのは次のうちどれですか。記号で答えなさい。

(ア) 85 (イ) 98 (ウ) 113 (エ) 123 (オ) 255

## 【問3】拍子

1. 上の譜例の最後の小節の★に当てはまる拍子記号を分数の形で書きなさい。
2. 上の譜例には複数の拍子が使われているが、このなかで複合拍子はどれですか。すべて分数の形で答えなさい。(複数回、出てきたものは1回でよい。)

## 【問4】移調

上の譜例の1～4小節目の上段を、ト音譜表で調号を用いずに長3度下に移調しなさい。なお、拍子記号など全て書き写すこと。

【問5】音階

指定された音階や旋法の上行形を、主音（開始音）から1オクターブ上の音まで、指示された譜表に全音符でかきなさい。短調は旋律短音階上行形とする。なお、音部記号と複縦線を記入すること。

1. ベートーヴェン作曲《エリーゼのために》の調を、臨時記号を用いてヘ音譜表上に。
2. F-Durの下属調を、調号を用いてアルト譜表上に。
3. Eis音を導音にもつ短調を、調号を用いずにテノール譜表上に。
4. リディア旋法を、アルト譜表の第1線の幹音を開始音としてアルト譜表上に。
5. 半音階を、Ces音の完全5度上の音からソプラノ譜表上に。

①

Fagotti

Violin I

Violin II

Viola

Violoncello e Contra-Basso

*ff* *fz*

ア

②

③

Vln. I

Vln. II

Vla.

Vc. Cb.

*fz* *più f* *fz* *più f*

イ

【問6】和音

前ページの譜例の四角で囲われた和音の種類をアとイ、それぞれ答えなさい。なお、音符がないパートもそのタイミングで鳴る音はすべて含める。

例：長三和音 長七の和音

【問7】終止形

前ページの①は終止形である。調（日本語かドイツ語）と終止形の種類を答えなさい。

【問8】調判定

前の譜例の②、③の調を日本語かドイツ語でそれぞれ答えなさい。

【問9】音楽記号

前の譜例★の音楽記号の名称を答え、奏法を説明しなさい。

【問10】音楽知識

前の譜例のつづきは編成が増える。略称のグループを示すのでスコアの並び順を考え、上から順になるように記号で答えなさい。

(あ) Cor. Tr. Trb. Trb.b. e Tb.

(い) Fl. Ob. Cl. Fg.

(う) Vl. I Vl. II Vla. Vc. e Cb.

(え) Timp.

【問11】音楽知識

つぎの文章を読み、正しいものには○、誤っているものには×を付けなさい。

- (1) ベートーヴェン以前に、交響曲を9曲超えて作曲した作曲家はいない。
- (2) いかなる場合も全休符の半分は二分休符である。
- (3) テルミンは世界初の電子楽器といわれ、1920年ごろに物理学者が発明した。
- (4) 鼻で吹く笛はない。
- (5) B<sub>7</sub>（ビー・セブンス）は、ホ長調やホ短調の属七の和音である。
- (6) リズムを生み出すには、音の高さや長さを変えることが必要である。

【問1】

- (1) (2)  
(3) (4)  
(5) (6)

【問2】

読み方 ( ) 意味 ( )  
記号 ( )

【問3】

1.  
2.

【問4】

---

---

---

---

【問5】

1.  
2.  
3.  
4.  
5.

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

【問6】

ア：

イ：

【問7】調：

終止形の種類：

終止

【問8】②

③

【問9】

名称：

奏法の説明：

【問10】 ( ) → ( ) → ( ) → ( )

【問11】 (1) (2) (3) (4) (5) (6)

【問1】

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| (1) 2オクターブ     | (2) 4オクターブと完全5度 |
| (3) 1オクターブと短7度 | (4) 完全4度        |
| (5) 完全4度       | (6) 完全5度        |

【問2】

読み方 ( テンポツリモ ) 意味 ( 曲のはじめの速さで )  
 記号 (  $\text{♩}$  )

【問3】

- $\frac{1}{4}$
- $\frac{6}{8}$ ,  $\frac{9}{8}$

【問4】

【問5】

- 
- 
- 
- 
-

【問6】

ア: 増三和音

イ: 属七の和音

【問7】調: D-Dur

終止形の種類: 完全 終止

【問8】② e-Moll

③ h-Moll

【問9】

名称: アーペジオ

奏法の説明: 和音を下から上へ向かい順次ずらして発音する。

【問10】 ( い ) → ( あ ) → ( え ) → ( う )

【問11】 (1) × (2) × (3) ○ (4) × (5) ○ (6) ×